

あびら教育プラン



町独自の教育事業である「あびら教育プラン」は、子どもから大人までの全ての世代を対象にした「あそび・学び・挑戦」の機会を提供しています。このページでは、その取り組みの様子を、町民の皆様にお伝えします。



「ABIRA Talks」を開催しました！

「ABIRA Talks」とは、やりたいことやアイデアを持った「チャレンジャー」が目標金額を設定してプレゼンを行い、熱い想いに賛同した「サポーター」から出資を募るリアルなクラウドファンディングイベントです。目標金額に1円でも届かなければ出資は受けられないという緊張感のある仕組みで、昨年度は3回実施。

1人目のチャレンジャーは芸術家の双杉旬太郎さん。こちらは、広報あびら1月号のabiLyにてご紹介させていただきました。

2人目のチャレンジャーは、安平地区まちづくり協議会の運営を行う、地域おこし協力隊員の松田綾子さん。安平地区で打ち上げ花火をあげるプロジェクトのプレゼンを行い、安平地区にお住まいの方も応援に訪れていました。松田さんの安平地区への感謝の思いが溢れる内容で、会場は終始温かい空気に包まれる中、チャレンジは成功。プレゼンを聞いて取り組みを応援したいと思った方々が、当日晴れるようにてるてる坊主を作ったり、花火の写真や動画撮影に協力したりと、ABIRA Talksをきっかけに協力の輪が広がるという素敵な光景も見られました。

3人目のチャレンジャーは北海道文教大学の畑嶋胡徹さん。自身が代表を務める「北海道文教大学自然体験サークル・つむぎ」の活動として、町内で子ども向けのキャンプイベントをするプロジェクトについてプレゼンを行い、追分高校生時代から安平町にずっと関わっている畑嶋さんの大きな挑戦に、多くの人から激励のメッセージが届いていました。

「ABIRA Talks」は、小学校高学年から大人までなら誰でもチャレンジできます。今年度も開催予定です。挑戦してみたい方は、あびら教育プランLINE公式アカウントからお気軽にお問い合わせください。



ご自身の強みを生かして、あなたもぜひサポーターに。
「あびら教育プラン」を地域みんなで作ってませんか？

「あびら教育プラン」についての詳しい情報は LINE、
Instagram を通じて更新します！ぜひご登録ください！



LINE



Instagram